

令和3年度 学校評価の結果と考察について（お知らせ）

我孫子市立布佐中学校
校長 戸塚 美由紀

春暖の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動や感染症拡大予防にご理解、ご協力をいただき、本当にありがとうございます。学校としましても生徒の学習活動の正常な取り組みのために引き続き感染予防や拡大防止に向けた取り組みを継続してまいります。さて、本校では来年度の教育課程編成に向けた準備作業を行っております。そのための資料として学校評価を3学期のはじめに行いましたので生徒・保護者・地域アンケートそれぞれの結果をお知らせいたします。後日、学校HPに詳細なものを掲載いたしますので、併せてご覧ください。自由記述についても貴重なご意見をいただき、ご協力ありがとうございました。

1. 生徒アンケート結果と前年との比較と考察

そう 大体 あまり そう
思う そう そう思 思わ
思う 思う わない ない

「4そう思う」「3大体そう思う」の割合

○学習に関すること	4	3	2	1	無 回 答	割合	
	%	%	%	%		令和3年度	令和2年度
1 楽しく授業を受けることができた。(できている)	50%	39%	5%	0%	2%	令和3年度 89%	令和2年度 92%
2 授業に対しては真剣に取り組んでいる	49%	37%	9%	0%	2%	今年度 86%	昨年度 94%
3 授業の内容は、分かりやすい教科が多いと思う。	31%	46%	18%	0%	1%	77%	77%
4 毎日の授業の予習は家庭でやる時間を作って取り組んでいる	8%	28%	40%	16%	3%	36%	40%
5 毎日の授業の復習は家庭でやる時間を作って取り組んでいる。	14%	36%	32%	14%	1%	50%	53%
6 宿題や課題など家庭学習はまじめに取り組んでいる。(塾は除く)	37%	30%	23%	5%	2%	67%	76%
7 授業で分からないところは先生に質問する。(質問したい)	37%	40%	12%	3%	3%	77%	69%
8 授業でタブレットを使った学習は理解しやすい。	47%	32%	11%	2%	4%	79%	

○学校生活に関すること

1 自分から進んで明るいあいさつをしている。	46%	41%	10%	1%	2%	今年度 86%	昨年度 87%
2 友だちにやさしく接することができた。	56%	33%	6%	3%	2%	92%	89%
3 遅刻や欠席も少なく、元気よく登校できた。	61%	24%	9%	3%	3%	82%	85%
4 服装、頭髪など身なりをきちんと整えている。	63%	26%	6%	1%	4%	85%	89%
5 体育祭や合唱祭など学校行事に積極的に取り組んでいる。	66%	24%	6%	2%	2%	91%	90%
6 清掃には一生懸命取り組み、校内の美化に努めている。	60%	33%	3%	2%	2%	91%	93%
7 給食は残さず食べるようにして、食事と健康について考えている。	71%	20%	4%	1%	4%	87%	91%
8 人のいやがることを言ったり、他人への暴力をふるうなど人のいやがることはしていない。	61%	33%	3%	1%	2%	85%	94%
9 いじめなどの「あってはいけないこと」は、進んでなくす努力をした。(なくしたいと思う)	70%	22%	6%	0%	2%	89%	92%
10 自転車の運転や方向など、交通ルールや登下校のマナーを守ることができた。	76%	18%	2%	0%	4%	90%	94%
11 避難訓練に参加するなど、防災や安全に気をつけて生活している。	69%	21%	5%	1%	4%	84%	90%
12 校内での集団生活のマナーやルールを守っている。	70%	26%	1%	0%	3%	91%	96%
13 委員会や係の活動に責任をもって取り組み、助け合い協力することができた。	65%	26%	2%	2%	5%	90%	91%

○自分自身と身のまわりの人とのかわりについて

1 健康に気をつけて規則正しい生活を送るよう努力している。	70%	23%	2%	2%	3%	今年度 87%	昨年度 93%
2 自分の将来の進路(進学や仕事)について真剣に考えている。	55%	25%	12%	4%	4%	76%	80%
3 家庭への配布物などは、保護者に確実に渡し目を通してもらっている。	52%	32%	9%	3%	4%	77%	84%

〈考察〉

- ・全体的に昨年度と比較すると若干ではあるが、生徒自身の達成感が下降傾向にあることが分かります。コロナ禍による行事の中止や部活動等の縮小による影響も考えられます。しかしながら、それぞれの項目について多くは肯定的なものが高水準にあるものと思われ、生徒の自覚や担任の支援などが生かされ、努力し、ある程度の達成感があることが分かります。
- ・〇学習に関することの4、5で、達成度が昨年同様に低く、家庭での予習復習が特に課題となっています。家庭での学習については、学校と家庭が連携し、生徒の皆さんが充実した自主的な学習ができるように学習環境を整えていくことが必要と思われれます。
- ・今年度より、一人1台タブレットが可能となりましたが、生徒たちはそれに抵抗なく導入できたと思います。教職員のICT研修やICTを活用した授業での工夫等の効果がうかがえます。しかし、理解しにくいと答えている生徒が23%いるのも否めません。今後はICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」に関わる教員の更なる授業改善や生徒個々に応じた支援方法の研修も進めていきたいと思います。
- ・地域貢献を目標の一つと考えている生徒も多いものがありますが、今年度は地域との交流やボランティア活動、行事等に参加することはコロナ禍によってかなりの制限がありました。来年度は、コロナウイルス感染症の状況次第ですが、徐々に状況を考えて実施したいと思っています。
- ・今年度の後半、コロナの感染や濃厚接触等で欠席等が増えましたが、クラスターに至るようなものはなかったことから、毎日の家庭での検温や健康観察などは、ご家庭と協力しながら引き続き徹底したいと考えます。

